



# TCA ニュース

= 2011年12月発行 = 【No. 250】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling.web.infoseek.co.jp> 〒104-0061 中央区銀座7-15-11-1201 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しむ ②行楽・旅を楽しむ ③道楽・道を楽しむ ④友楽・友と楽しむ ⑤遊楽・遊びを楽しむ



## 2012年初詣ラン 「武蔵野吉祥七福神巡り」

平成24年辰年の恒例の初詣でランは、都心を離れて武蔵野を走ります。  
平成7年に出来たまだ新しい七福神ですが、祀られている各寺社は古く歴史のあるところです。

- 日 時：平成24年1月7日（土） 10時集合 10時15分出発 雨天は中止
- 集合場所：JR中央線吉祥寺駅北口 三菱東京UFJ銀行前付近
- 七福神コースと付近の見所（約14km）

- 1 安養寺 (布袋尊) 武蔵野市吉祥寺東町1-1-21
- 2 武蔵野八幡宮 (大黒様) 武蔵野市吉祥寺東町1-1-23
- 3 大法禅寺〔大法寺〕 (福祿寿) 武蔵野市吉祥寺東町2-9-13

・velo craft ⇒ 五日市街道に面して出来たサイクルショップ

・成蹊大学付近緑道 樺並木が美しい

・武蔵野競技場、市役所、武蔵野中央公園（旧中島飛行機 東洋最大軍需産業跡地）

⇒戦後は米軍に接収され、グリーンパーク（米軍住宅）となったが返還され、東京スタジアム（野球場）になったりもした。

・グリーンパーク遊歩道 ⇒ 太平洋戦争中の中島飛行機武蔵野製作所への引込み線跡

- 4 延命寺 (毘沙門天・寿老人) 武蔵野市八幡町 1-1-2
- 5 杵築大社 (恵比寿神) 武蔵野市境南 2-10-1

・霊泉山 禅林寺 ⇒ 太宰治、森鷗外（林太郎）の墓、三鷹事件の慰霊碑がある。

・太宰治文学サロン ⇒ 生前、太宰が通った伊勢元酒店跡地に開設した。

・玉川上水玉鹿石、万助橋付近 ⇒ 昭和23年6月13日、小説家太宰治が愛人山崎富栄（28歳）と入水自殺（太宰40歳）。3日後の6月19日下流の新橋付近より遺体が見つかり、この日が太宰を悼む桜桃忌となる。

・三鷹の森ジブリ美術館 ⇒ 完全予約制のため当日は中を見学することはできないが、外観だけでも雰囲気は味わえる！？

- 6 井の頭弁財天〔大盛寺〕 (弁財天) 三鷹市井の頭 4-26-1

■ 担 当：山口文知（当日の連絡先 携帯電話：090-3062-6676）

■ 解散予定：井の頭公園 13時（予定）

■ 問合せ先：東京サイクリング協会事務局・中村（TEL：03-3541-6540）

■ 懇 親 会：いせや公園口店（ご存じ東京ヤキトン西の雄）（TEL：0422-43-2806）

■ 注意事項：①フリーランは自由参加です。但し、途中で離脱する時は仲間やコース担当者に声をかけて下さい。サイクリング中の事故、けが等に十分注意して各自の責任において走って下さい。

②懇親会参加希望者は、2011年中に参加する旨、事務局（中村）へ連絡して下さい。また、参加者は輪行袋を忘れずに持って来て下さい。自転車も飲酒運転は禁止です。帰宅する際には輪行袋もしくは押して歩いて帰って下さい。



【11月末現在 会員数344名】



## 2011全日本7時間耐久サイクリングin袖ヶ浦 “チーム TCA” 初参加で健闘！

TCA会員 北野 良

11月13日(日)、JCA主催の【袖ヶ浦耐久サイクリング】の4時間男女混合クラスに、TCAとして倉持理事・古賀理事・岩佐理事・北野の4人で出走した。

半分冗談で北川専務理事と岩佐理事に持ちかけた当イベントの話題だったが、思ったより乗り気で参加が決まってしまった。まずは規定人数を集めるべく一緒に出走してくれる仲間の目星をつけることから始めなければならなかった。

北川専務理事に相談しながら一緒に楽しんでくれそうな走り屋タイプの候補者をリストアップ、まず2名に打診をすることから始めた。今回出走していただいた倉持理事と、残念ながらツール・ド・沖縄(11/12~13)に参加してしまった高橋理事である。他のイベント関係のスタッフとして良くお会いすることがあり、話を持ちかけるタイミングがうまい具合にあった為である。

その後、いつものように長助で飲んでいるときに古賀理事に参加していただけないかと持ちかけ、突然の申出にも関わらず、快諾していただいた。今回は初動も遅かった為、正直なところ参加者不足で立ち消えになることを心配しながら倉持・古賀・岩佐・北野の4人男女混合チーム編成をすることが出来、ほっと胸をなでおろす。

これで第一回【TEAM TCA】の初出走メンバーが決まった。

参加者が決まったところで、当日に向けて準備が始まった。

本当にありがたかったのは、出走した選手の全面的な協力があつたことだ。岩佐理事と毎週のように長助で打合せをし、耐久経験者でかつ女性ならではの視点から、いろんなアドバイスを受け、参考とさせていただいた。倉持理事は選手機材積み込みのため大型車両を確保してくださり、当初悩んでいた、集合場所からの機材運搬を引き受けてくださった。古賀理事も食料運搬と積み込作業の協力をしていただいた。

また、今回は北川専務理事の心遣いにより、常任委員会での広報の場を設けていただき、そこで渡辺理事から応援団結成のありがたい協力をいただいた。しかも森嶋理事からTCAニュースに応援者を募る広報を出していただけることにまでなった。

その上恐縮ながら、加藤会長から直々に激励のお言葉までいただいていたのである。

本当にうれしかった。

一人で全てをまとめ無ければならぬと覚悟をしていたが、皆様のご好意に甘え、当日までの準備に専念し、選手・応援者全員でイベントを楽しめるようにすること、それが「TCAらしさ」だと勝手に思っていた。

イベント前日、選手4名が集結。機材の積み込みと翌日の大まかな打合せを終らせて解散。

翌日は、倉持理事と渡辺理事率いる応援団(中村事務局長・内田理事)とは現地集合とし、古賀理事・山本さん・私の3人で5時半に長助を出発。途中で岩佐理事と入澤さんをピックアップし、現地へと向かう。現地では、前日から準備をされていたJCAの方々へ挨拶をし、倉持理事が確保していたピット前テントエリアへ。

テント設営を応援者をお願いしながら、選手陣は着替え・準備をすませ試走へ。試走前に岩佐理事のパンクトラブル(後日、バルブコアの緩みと判明)があつたため、岩佐理事は試走ができなかったが、本番走行前にチューブ交換できて本当に良かった。JCAとして来ていた北川専務理事、山口課長もお忙しい中度々応援に来ていただき、応援や写真撮影をしてくれていた。チェッカー役の加藤会長(JCA副会長)まで我々の応援のためにわざわざ到着予定を早めて見に来てくださり、恐縮ながら耐久の間ずっとTCAのテントに居て、選手陣は大いに奮起した。

今回「TEAM TCA」として、私は内田理事のご好意により、TCAジャージを貸与していただき、今回初めてTCAジャージでのイベント参加が可能となった。



テント前のTEAM TCA選手・応援団

そしていよいよレース本番。

スタート地点からバイク先導によるパレード走行の後にタイム計測が行われる。実は、出走順を決めてなかったため、その場の状況で倉持理事に第1走者をお願いした。そして古賀理事、岩佐理事と続き、私が第4走者として走る。

1周約2.4km。勝負ではなくイベントを楽しむつもりで、タイム無関係で3周づつ交代をめぐりにしていたのだが、中村総監督がラップタイムを計測されており、だんだんと競争の火が点いた。

中盤以降は加藤会長のマッサージの効果があつたようで、通常では終盤に向かうにつれタイムが遅くなる予定なのに全く変わらなかった。

結果としては23チームの4時間男女混合のクラスで9位の成績であった。「イベントを楽しむ」目的が結果として予想以上に良い成績になったと思う。



チェッカーフラッグを振る加藤会長

今回、我々選手4人は補給食やタイム計測など他の事に気を遣うことも無く、レースに集中できたのは、わざわざ応援に駆けつけて下さった方々のおかげだと本当に感謝した。

私がソロで耐久をやっていた頃は全てを一人で準備をし、ひたすら走り続けるか、途中で飽きてピットで時間をつぶすかの2つに1つになることがほとんどであった。どちらにしても耐久の時間が長ければ長いほど精神的・肉体的に疲労がたまる。今回のようにチームで、しかも選手以上の応援の方々に集結していただくことで、ここまで集中でき、楽しめた上に結果も予想外に良い成績になったことはうれしい誤算であった。

何より、今回私のような若輩の企画に参加・応援の方々が嫌な顔もせず協力をしてくださったことに本当に感謝すると共に、次回以降も「耐久レース」企画が出来ればと思う。

以上



## 京王閣多摩川会館一泊ラン

TCA会員 北野 良

11月19日【土曜日】

京王閣多摩川会館一泊ランに参加した。当日、中村事務局長と神宮外苑から京王閣まで参加者を案内すべく、9時半に集合をすることに。しかし、当日は朝から雨のため、待ち合わせをした中村さんから、外苑から走る予定の参加者はいないと聞かされ、結局雨脚が弱くなった10時頃に外苑を出発した。

中村さんは自転車用のレインコートを着、私は100均一で購入したレインコート上下を持っていたが、出発時の雨脚の弱さに上は着ていなかった。

外苑から参宮橋→山手通→甲州街道へと自転車を走らせる。若干雨脚が強くなってきたが、甲州街道の高架のため、あまり気にはならない。旧甲州街道に入る手前から急に雨脚が強くなり、冷たく肌に当たると痛い。あと少しで目的地というところで厳しいものだ。

当初、12時にならないと京王閣にも入れない為、それに併せてゆっくりと走る予定だったが、こうなったらそんなことも言っていられない。距離的には遠くないのだが、雨天走行で神経を使い、いつも以上に長く感じられる。兎角、京王多摩川の駅に11時には到着することが出来た。

12時まで体を温めながら待つ場所を考えていると、立川から多摩川を走ってきた内田理事の姿が。急いで追いかけて行き、3人で駅前の中「香港屋」へ。そこでランチを摂ることに。

オーダーを終わらせ、体を震えさせながら待っていると、北川専務理事が京王閣付近に到着。北川さんは多摩川駅から丸子川・旧品川道を走ってきたそうだ。

ランチの場所を連絡し、そこで各々が食事を摂る。12時を回った頃に、内田さんと二人で先に京王閣へと向かうことにした。その時、不幸にも小銭入れを落とし、雨の中立ちゴケしてしまった。(幸い小銭入れは調布署へ後日届けられ、回収できました)

その後、袖ヶ浦に応援に来てくださった渡辺理事が見え、だんだんと参加者が集合する。

茨城の青山専務理事は羽田から多摩川を走ってきたそうだ。



多摩川会館の事務員さんのご配慮により、到着した段階ですぐ風呂に入れるように手配をしてくださっていた。中村さん、内田さん、青山さん、私はさっそく風呂に入ることに。冷え切っていた体が温まる。

全員が集まったところで、食事の前から待ちきれずに談話室での宴会が始まった。

参加者全員が自転車関係の団体のため、話題はもっぱら自転車に関するが多かった。

食事は、さすが競輪選手の宿舎で、昨年ほどでは無いが、それでもボリュームのすごさにはびっくりする。食事の後、談話室での宴会が再開され、それぞれが自分の思いを話す。

最後まで残っていたのは2時過ぎだったか？

11月20日【日曜日】

朝6時半に起床。若干寝坊したと思いながら飛び起きる。トイレに向かう途中、北川さんとすれ違った。昨日最後まで残って飲んでいたはずなのに、元気なお方である。

7時の朝食へと向かい、食事を開始。うーん、朝飯も手ごわい・・・

食後のコーヒーを楽しんだ後、走行組は準備へ。私も準備を始めたが、昨日の立ちゴケが原因であろう。フロントタイヤがエア抜けしている。不幸なことに、先週の袖ヶ浦耐久サイクリングに参加の際にポンプをはずしてもっていなかった為、空気入れを高橋理事から拝借。幸いチューブラーのため、一通りエアを入れると一応走れる。が、抜けるのは必至の為、空気入れを借りたまま走る。

ルートは品川街道を走り大國魂神社へ。その後、浅間山→調布飛行場→深大寺(昼食)→外苑→パレス→長助だ。

神宮外苑、パレスサイクリング、長助は多摩地区から下町方面へのお決まりルートなのであろう。

何より、東京の道の神様である北川さんの選考ルートは本当に面白い。普段から地図を愛し、大人数ではなく、二人っきりで都内を回ってみたいものである。

飛行場ではちょうど中学校マラソンが公園を利用していたこともあり、若干混雑で走りづらかったが、それ以外は順調に進むことが出来た。

調布飛行場で、JCAの長澤専務と別れ、深大寺で昼食後JKAの2名の方々と別れる。そこからは北川・中村・高橋・藤田・山本・北野の6名で走行。明大前で高橋さんがGIANTショップへ向かう為離脱。5名で外苑・パレスと周り、パレスで乗り方教室をしていた鹿児島さんに声をかけ、長助へと向かう。長助では自転車ラックを組み上げ、そこに5台の自転車を立てて置いた。

長助で反省会?をしながら飲んでるとパレスから鹿児島さんが来て加わる。

前日のこともあった為、私は早々に切り上げ帰宅した。

~~~~~

## 事務局からのお知らせ

### TCAP平成24年度の会員更新

CYCLING Japan 冬号が、12月20日頃に届きます。

来年度からJCAの賛助会費が5,000円になります。

TCAは、これまでどおり**5,000円**です。70歳以上の方は、4,000円です。

10月以降に入会の方の4,000円についても変更はありません。

但し、1月以降の7,000円で次年度も有効の制度は、廃止します。

つまり、基本的に変更はありません。

**従って、JCAの案内における「平成24年3月31日までに手続きをすれば4,000円」となる特例処置はありません。**

なお、平成24年度の更新手続きから、パソコン・携帯電話による更新が可能になります。

JCAから各人に郵送される資料の中のパスワードを使用して、自分のデータを確認・修正して処理できます。

**保険を有効とする場合には、告知（告知書の提出）が必要です。**

入金、TCAの口座に振り込むか事務局に現金を持参するかを選択して下さい。

同封された郵便振替の用紙を利用しても結構です。